

工事現場の見学会を行いました！！

令和元年6月23日（日）の10時15分から、最初の自治協議会表彰式に先立ち、清水・松本・オカトク建設工事共同企業体のご協力を得て、「唐原第1雨水幹線築造工事」の完成直前の工事現場の見学会を行いました。

香住ヶ丘公園内の地下10mにある立坑（たてこう）と呼ばれる縦穴に降り、香住ヶ丘4丁目2番から3番の地下まで続くトンネルの先端部分の工事現場での見学会でした。

一人一人が安全ベルトを装着して立坑を降りる際はスリル満点で、次の横穴のトンネル内は幻想的な空間が続き貴重な体験でした。

この工事は、大雨時に唐原地区の浸水被害の軽減を図る目的で、雨水を速やかに海へ流すための内径2.6mの雨水管を築造する工事で、地中を円筒形のシールド機で「もぐら」のように掘り進む「シールド工法」で完成したとのことです。

関連記事「校区のニュース」2019年7月号





